

### 高齢・障がい者 個別ごみ収集調査計画は

## 保健福祉部と連携・実施

南部 登志子 議員(緑政会)

取り壊しになる福祉センターの跡地利用計画は、また、隣接する旧商工会館も老朽化が進んでいる。併せて一体利用で



中高層住宅に隣接するごみ集積場

きる方法を模索すべきと考えるが、市の見解は。総務部長 当該地はいずれも大字中となつているため、地元である田辺区の意向と、今年度に行う旧商工会館の耐震調査の結果を踏まえた上で、対応を検討していきたい。

らつなどの対応が求められる。市の見解は。危機管理監 国・府のガイドラインに沿った京田辺市独自の新型インフルエンザ対応マニュアルに基づいて、関係部局が連携して、発生段階や状況に応じて適切に対応する。また、部局ごとの事務

業務体制を確立するため、京田辺市事業継続計画を作成する。

これまで高齢者や障がい者世帯を対象とした個別ごみ収集の提案を行ってきたが、3月議会で実施調査を行うという部長答弁をいただいた。その後、検討は進んだのか。

### 市民の大きなイベントを

## 委員会設置や支援を検討

奥村 良太 議員(緑政会)

各地域で、年間を通じて色々なイベントが開催されている。花火大会にばかりこだわらず、他に大きいイベントを開催することはできないのか。

キララ等々市民の方々も頑張っているが、京田辺市の祭りとして、歴史を作っていくべきか。また、取り扱える税金はどのようになるのか。



かつて開催されていた夕涼みのついでの花火風景

### 集団感染を防ぐためには

## 啓発チラシを全戸配布する

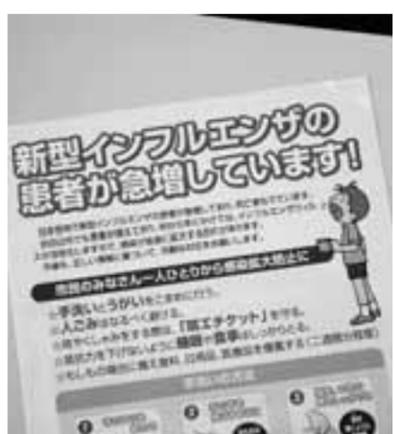
河田 美穂 議員(公明党)

乳がん検診、子宮頸がん検診の無料クーポン券は、どのように配布されるのか。保健福祉部長 対象者に8月28日に検診手帳とともに郵送した。

チン接種に、市独自の助成をしてはどうか。保健福祉部長 現在のところ、市として独自の助成する考えはないが、国において低所得者層への費用負担について、検討を進められている。

建設部長 危険度の高いものから、撤去・修繕作業を進めている。

建設部長 危険度の高いものから、撤去・修繕作業を進めている。



新型インフルエンザの予防を啓発するお知らせ

### 児童 災害時の訓練を

## まずは危険個所を把握

河本 隆志 議員(民主党)

地域防災計画について、学校における防災体制で、教職員向けの対応マニュアルなどの作成

それに伴う訓練の実施状況はどのようになっているのか。また、近年では局地的な集中豪雨やゲリラ豪雨が増加しており、児童、生徒の登校・下校途中、中学生においては自転車通学時にゲリラ豪雨の被害を受ける場合も考えられる。通学路における危険箇所の点検と、水害、ゲリラ豪雨などを想定してのマニュアル作成、子どもたちへの災害時訓練の実施、それに伴う検証を要望する。



排水が困難な箇所を横切る通学路

を想定した避難訓練を行っている。危険箇所については今後、PTAとも協議して把握に努めたい。

を指示した。京都府では、舞鶴市との間で、会計処理に大きな食い違いがあったことも報道された。

建設部長 平成20年度の京都府に対する負担金は合計11億82万2000円。これらの負担金は、地方財政法第27条の規定や覚書等に基づく手続きとして、京都府議会の議決を始めとした、根拠や工事等の説明と詳細な資料の提示を受け負担しており、本市としては、納得できない形での負担金は存在しない。